

■ミャンマー：2月の総発電電力量、前年比6.7%減

電力省（MOEP）は2014年5月17日、2月の総発電電力量が前年比6.7%減の9億7,135万kWhに落ち込んだと発表した。それによると、渇水の影響で、主要水力発電所の稼働率が低下したことが主な原因。なお、水力は前年比10.7%減の6億4,914万kWh、火力は同8.2%増の3億2,221万kWhであった。